

平成27年度 仙台大学大学院 授業概要

授業科目名	フィットネスプロモーション特講 Fitness Promotion	担当教員	阿部良仁		
領域水準コード	C3,E3,G3	単位数	2	履修方法	選択必修
授業の方法					
講義					
授業の概要					
本授業は、スポーツや健康に関わる様々な体力要素を選手や一般の人々に広めることについて、日米の実際例を紹介し、これに関する情報交換を行います。得られた情報を通じてフィットネスプロモーション活動を分析し、各自のフィールドにおけるより有効な方法をまとめプレゼンテーションを行います					
授業の一般目標					
フィットネスプロモーションについて、その実際例に関する知見を深め、フィットネスを一般の人々やアスリートに広める方法について、様々な視点から考え、組み立て、第三者に伝えることができるようになる					
授業の到達目標					
■ 認知的領域	フィットネスプロモーションの日米における実際例を知り、これに関わる様々な要素を理解できるようになる				
■ 情意的領域	フィットネスプロモーションを多角的に捉えることができるようになる				
■ 技能表現的領域	自分自身の考えを第三者に伝えることができるようになる				
授業計画(全体)					
授業のテーマとしては、フィットネスプロモーションに関する①情報を得る、②情報を提供する、③情報を分析する、④情報を組み立てる、⑤組み立てた情報を発表する形で進めます					
授業計画(詳細)					
回	授業テーマとその内容				
1	[テーマ] オリエンテーション [内容] 担当教員の紹介、授業の目標と進め方、シラバスの説明、成績評価の方法	9	[テーマ] フィットネスプロモーション事例の分析① [内容] 競技スポーツへのフィットネスプロモーション分析		
2	[テーマ] フィットネスプロモーションの定義 [内容] フィットネスとは何か? プロモーションとは何か?	10	[テーマ] フィットネスプロモーション事例の分析② [内容] 一般の人々へのフィットネスプロモーション分析		
3	[テーマ] 米国のフィットネスプロモーション① [内容] 米国におけるフィットネスの普及	11	[テーマ] フィットネスプロモーション計画の作成 ケーススタディ① [内容] 競技スポーツへのフィットネスプロモーション		
4	[テーマ] 米国のフィットネスプロモーション② [内容] 米国におけるストレングス&コンディショニングの普及	12	[テーマ] フィットネスプロモーション計画の作成 ケーススタディ② [内容] 一般の人々へのフィットネスプロモーション計画		
5	[テーマ] 日本のフィットネスプロモーション① [内容] 日本におけるフィットネスの普及	13	[テーマ] フィットネスプロモーション プレゼンテーション① [内容] 自分自身のフィットネスプロモーション		
6	[テーマ] 日本のフィットネスプロモーション② [内容] 日本におけるストレングス&コンディショニングの普及	14	[テーマ] フィットネスプロモーション プレゼンテーション② [内容] 自分自身のフィットネスプロモーション		
7	[テーマ] 皆さんが行ってきたフィットネスプロモーション① [内容] 自分自身が今までに行ってきたフィットネスプロモーションをまとめて発表する	15	[テーマ] フィットネスプロモーション プレゼンテーション③ [内容] 自分自身のフィットネスプロモーション		
8	[テーマ] 皆さんが行ってきたフィットネスプロモーション② [内容] 自分自身が今までに行ってきたフィットネスプロモーションをまとめて発表する	16	[試験または課題] [方法] 各自のフィットネスプロモーションに対する個別評価面談		
授業外学習の指示等					
各自が実践しているフィットネスプロモーション活動を、学習した視点から分析し、各自の特徴を理解して、改善する方法を考える					
成績評価方法(方針)					
評価は、出席状況、ポートフォリオ、課題に対するプレゼンテーションに基づき行う。各項目の評価割合は、出席状況が15%、ポートフォリオが35%、プレゼンテーションが50%とする。					
成績評価方法(詳細)					履修上の注意(受講に当たって学生に望むこと)
到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合 (%)	本授業は、情報を得るだけの形式ではありません。自分自身の情報をまとめて発表することや、組み立てた計画を実際にプレゼンテーションすることも含まれています。
定期試験(期末試験)				評価対象外	
小テスト・授業内レポート				評価対象外	
授業外のレポート				評価対象外	
ポートフォリオ	◎			35	
出席		◎		15	
その他(プレゼンテーション)	◎		◎	50	
関連科目					
教科書				参考書	
連絡先					
ry2abe@jcom.home.ne.jp					